



# 音羽通信

令和4年4月9日 第2号  
文京区立音羽中学校  
文京区大塚1丁目9番24号

## 令和4年度の始まりにあたり

校長 齊藤 正富

令和4年度が始まり、6日に始業式、7日には入学式を終え、本校は開校14年めをスタートいたしました。改めて、新型コロナウイルスの感染症の感染予防対策を講じた上で、保護者の皆様からお預かりしているお子様一人一人を、本校のさまざまな活動を通じて、地域の皆様からも愛され、期待される人間として、一層成長できるよう教職員一同で支えてまいります。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、本校の生徒が、あらゆる場面において活躍できる人間として成長するために、一層のご支援を賜りますようお願いいたします。

ご挨拶が遅れましたが、私、今年度から文京区立音羽中学校長を拝命した 齊藤 正富(さいとう まさとみ)と申します。平成29(2017)年度から5年間、区内の本郷台中学校長を務め、4月1日付で本校に着任いたしました。よろしく願いいたします。

6日の始業式において、お子様には私と一人一人との面談実施を伝えました。新3年生には、「本校のよいところ」「よりよい学校にするための意見」「自分自身のよいところ」の3点を面談の際に教えてほしいとお願いしました。

新3年生が入学した一昨年春以来、新型コロナウイルスによる感染症の感染については、収束の見通しが立たないまま今日に至っています。保護者の皆様、地域の皆様もご心配のことと存じます。昨年度の行事のうち、八ヶ岳移動教室については、2年生が中止、1年生が延期となりました。ただ、1、2年生の校外学習、3年生の修学旅行については、変更や制約がありましたが、実施することができました。

年度が改まっても、感染状況は一進一退といえます。冒頭に申しあげたとおり、本校では、お子様の健康と安全を守ることを第一に考えながら、可能なかぎり通常の教育活動を継続できるよう、引き続き文京区教育委員会と連携して、今後も適切な対応をとるよう努めてまいります。別にお示しする「学校経営方針」にあるとおり、お子様に対して「丁寧で面倒見の良い」対応を実践し、私たちの音羽中学校を『文京一の学校』にすること、『なりたい自分になることができる(自己実現)学校』にすることを目指して取り組んでまいります。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、本校生徒を支えるという共通の目的をもつ「チーム音羽」の一員として、本校の取組へのご理解ご支援を賜りますよう改めてお願い申し上げます。

新年度、お子様が掲げた目標が一つでも多く達成されるよう、皆様とともに教職員一同邁進してまいります。